

高虎高PTA通信

第131号

発行 滋賀県立虎姫高等学校PTA / 〒529-0112 滋賀県長浜市宮部町2410 / TEL0749-73-0055 / <http://www.torahime-h.shiga.ed.jp>



囲碁・将棋部



昨年度は思うような結果が出ず、悔しい1年だったので、「今年こそは」と強く期して臨んだ春季大会でした。高3になり、なかなか将棋の時間がとれず、不安でしたが、幸運にも2つの県大会で優勝できました。このような結果を残せたのも、支えて下さった方々のおかげです。全国大会では感謝の気持ちを忘れず、精一杯戦ってきたいです。

(囲碁・将棋部 3年 村上浩崇)

ソフトテニス部



先輩が引退され、新チームとなり、私たちソフトテニス部は「本気・活気・強気」をモットーとし、テニスが出来ることに感謝し、毎日練習に励んでいます。

春季総体では、目標としてきた団体ベスト8に入り、近畿大会に出場することができました。これはチーム一丸となり、最後まで諦めずに戦った結果だと思います。近畿大会では、練習してきた成果を存分に発揮し、精一杯頑張りたいと思います。

(ソフトテニス部 2年 長谷川知世)

上位大会
進出者

全国大会
近畿大会
出場者

水泳部



滋賀県高校選手権で200M・800M自由形でそれぞれ6位に入賞し、7月に行われる近畿大会に出場することになりました。大会前これまで以上に練習を重ねてきました。その甲斐あって今回の結果につながったのだと思います。3年連続で近畿大会に出場できることを誇りに思うと共に、今まで支えて下さった先生方や家族に感謝しています。大会当日は自分の持っている力をすべて出し切り、悔いのない泳ぎが出来るように頑張りたいと思います。

(水泳部 3年 竹村栄歩)



僕たちは春季大会を勝ち抜き、近畿大会に出場することができました。結果は満足できるものではありませんでしたが、いい経験が得られました。今回は個人だけの出場だけだったので、夏の大会ではチーム一丸となって、様々な種目で一人でも多く近畿大会に出場したいと思っています。

(陸上部 2年 西村顕志)

陸上部

平成24年度春季高校総体・文化部発表会などの結果

剣道

男子団体 1回戦 虎姫 2-3 堅田
女子団体 1回戦 虎姫 4-1 滋賀短大付属
2回戦 虎姫 1-4 比叡山

野球

1回戦 虎姫 4-6 大津

水泳(近畿大会県予選)

鷺見正平 100M背泳 5位、200M背泳 5位
両種目で近畿大会出場
竹村栄歩 200M自由 7位、800M自由 6位
両種目で近畿大会出場

洋弓

男子団体 決勝1355点で第4位

卓球

男子団体 3回戦 虎姫 1-3 膳所
女子団体 2回戦 虎姫 2-3 長浜北星

アメリカンフットボール

1回戦 虎姫 7-0 長浜農業
2回戦 虎姫 0-10 長浜
3位決定戦 0-27 北大津

サッカー

2回戦 虎姫 3-4 水口東

テニス男子

1回戦 虎姫 2-1 長浜北
2回戦 虎姫 0-2 甲西

テニス女子

1回戦 虎姫 2-1 東大津
2回戦 虎姫 2-0 日野
3回戦 虎姫 0-2 膳所
ベスト8 近畿大会出場

バスケット男子

1回戦 虎姫 46-57 守山

バスケット女子

1回戦 虎姫 96-38 堅田
2回戦 虎姫 47-56 河瀬

バレーボール男子

予選グループ戦 虎姫 2-0 日野
決勝トーナメント 1回戦 虎姫 2-0 長浜北
2回戦 虎姫 0-2 近江

バレーボール女子

予選グループ戦 虎姫 2-0 伊吹
決勝トーナメント 1回戦 虎姫 0-2 近江

バドミントン

男子団体 1回戦 虎姫 0-3 堅田
女子団体 1回戦 虎姫 0-3 東大津

陸上

押谷真鈴 400M 4位 400MH 3位
西村顕志 100M 6位
鯉沼綾香 100M 6位 3名とも近畿大会出場

演劇部

曾我部マコト作「ふ号作戦」春季彦根湖北地区大会にて上演

囲碁・将棋部

全国高校将棋電王戦県大会 村上浩崇 優勝 全国大会出場
全国高校将棋選手権大会 村上浩崇 個人戦 男子優勝
丸山薫紀 個人戦 男子準優勝
村上祥代 個人戦 女子優勝
全国高校将棋選手権大会(村上浩、丸山、村上祥)出場



ESS部

私たちESS部は、月曜・水曜・金曜の週3回活動しています。月曜日は前もって決めていた話題について1対1で1分間のスピーチをしています。水曜日はALTと一緒に活動したり、パーティをしたりしています。金曜日は英語に関する活動をしています。

また、1、2学期は主にディベート大会に向けた活動を行っています。昨年も大会に出場しました。部員全員仲がよく、毎回来しく部活動を行っています。



科学探究部

我々科学探究部は、現在カスミサンショウウオの保護飼育や、アントシニアンという色素の色の変化についての研究を主に行っています。今は特に昨年の12月から開始したカスミサンショウウオの飼育を中心に活動しています。成体と幼生の両方がいて、幼生については生育環境の違いでどんな変化が見られるかを調べています。

部員は現在でも募集中です。日々楽しく活動しながらも、頑張っていきたいと思っています。

演劇部

私たち演劇部は、少ない部員の中で、発声練習をはじめとして、ダンスを取り入れた基礎練習、台本の読み合わせ、立ち稽古といった活動に、時には楽しくワイワイとした雰囲気、時には真剣に緊張感を持って取り組んでいます。先輩後輩問わず、部員同士が仲がよく、引退なさった先輩からたくさんのアドバイスをいただいたりします。今は、顧問の先生の指導のもと、文化祭に向けて練習したり、秋の大会に向けての活動も始めています。各舞台、全力を持って素晴らしいものにしますので、応援よろしくお願いします。

文芸部

文芸部では、それぞれが書いた小説や詩(イラストも含む)を掲載した部誌を発行してきました。学習や課外活動で忙しい高校生活の合間を縫って、日々思い出を込めて書き溜めた作品を発表する場として、部員一同、年数回程度の部誌の発行に楽しみながら力を注いできました。また、昨年度の学園祭では、部誌を展示すると共に、「百人一首大会」を催すなど、新しい活動にも取り組んできました。

しかし、昨年度の3年生が卒業したあとは残念ながら部員数はゼロとなり、活動休止状態に追い込まれています。また新入部員を迎え、活動が再開されるのを願っているところです。

生花部

さわやか生花部です。現在10名の部員で、生花と茶道の両方のお稽古をしています。練習は、みんなで楽しくやっています。生花は、池坊流で主に3種生け、自由花を生けます。茶道は裏千家流で、おいしいお茶を美しく点てることを目指しています。先日、慶雲館で行われましたお茶会に参加してきました。



美しいお庭を見ながら、伝統文化を満喫してきました。「うーん、落ち着きます。心のゆとりですね。」学園祭では、美しいお花を見てもらいながらお抹茶の接待をしますよ。

ブラスバンド部

私たち吹奏楽部は、1年生19人、2年生18人の計37人で活動しています。目標は夏のコンクールで県大会に出場することです。最近、講師の方に指導をいただいたり、合宿練習をしたりしています。4月には、虎姫中学校と連携し、虎姫文化ホールでコンサートを開催しました。今年のコンクールは大編成で出場することになりましたが、部員全員で、悔いの残らない最高の演奏が出来るように頑張ります。

書道同好会

こんにちは！私達は書道同好会です。部員が3人しかいないため、虎高で唯一の同好会として活動しています。昨年度は地域の作品展や書き初め展へ積極的に出展しました。また、校内の駅伝大会や図書館の利用啓発運動にも作品を提供してきました。さらに、私たちが最も力を注いだのが虎祭です。虎祭では、大きな紙をつなげ、みんなで寄せ書きをしました。普段書道に親しみのない人にも楽しんでもらえたのではないかと思います。

美術部

虎姫高校美術部は自由をモットーに日々作品制作にのぞんでいる風にとられてしまうんですが、そんなことはありません。バリバリ活動しています。描きたい人が描きたい時に描きたいものを描きたいように描く。それが虎姫高校美術部です。勿論、立体作品も可。コンクールにもちよくちよく応募してたりします。以上、女子ばかりの美術部でした。男子部員募集！



囲碁・将棋部

私たち囲碁・将棋部は、大会で自分の力を十分に発揮できるように、毎週月・水・金曜日に活動しています。現在は囲碁部の部員がいないので、将棋部のみの活動となっています。活動内容は、主に部員同士の対局で、他にも棋譜並べなどをしています。対局終了後は、部員全員で感想戦をして、部員全員のレベルアップをはかっています。その甲斐あってか、昨年から徐々に大会で結果が出せるようになってきました。今年の全国高校将棋滋賀県選手権大会の個人戦男子の部で優勝と準優勝を、女子の部でも優勝を勝ち取ることができました。これからもよい成績を取ることが出来るように新しい練習メニューを考えたり、「個」の力を上げていきたいと思っています。

家庭・園芸部



私たち家庭・園芸部は、現在14名で活動しています。家庭部では、クッキーやバターケーキなどオーソドックスなものから、たこ焼き、グミといった変わり種(?)まで様々なお菓子づくりに挑戦しています。放課後、2棟の廊下に甘い香りが漂ってきたら、ケーキが焼き上がった合図です。調理室をのぞくと、部員からおすそ分けがあるかも…。

文化祭では、毎年手作りクッキーを販売しています。今年も好評で、無事完売することができました。ありがとうございました。これからもさらに難易度の高いお菓子に挑戦し、腕を磨いていきたいと思っています。

つながりから

かなで
奏へ

執行部 バトンタッチ



前生徒会長 3年 中川 涼太

1年間ありがとうございました。私たちはあいさつ運動や、美化活動、募金活動をしてきましたが、今までの取り組みにとらわれず、新生徒会のオリジナルティを十分出すことができれば、学校は盛り上がると思います。いろいろ大変なことはあるかと思いますが、信じ合える仲間と共に、頑張ってください。

ありがとうございました。

新生徒会長 2年 清水 雄大

先輩たちが懸命に活動されている姿を1年間見てきました。その姿は、虎高を支えている集団として心ざわしく、堂々としたものでした。私たちはそれに代わり支えるという責任を感じています。学園祭のテーマを「奏(かなで)」としました。オーケストラのように、1つ1つの個人の音を合わせて皆が協調し、1つのものを創り上げる。そういう意味です。校外にも視野を広げていこうと考えています。1年間よろしくお願いします。



新執行部

運動部合同トレーニング講習会

アメフト部の主催で、6月9日(土)にトレーニング講習会が開催されました。4月28日にすでに指導を受けたアメフト部以外に、バスケット部・バドミントン部・野球部・陸上部も参加しました。選手は体育館で体幹を中心とした講習会、マネージャーは姉水会館でテーピングや選手の健康管理に関する講習会。選手たちは、ダッシュ力・切り替え能力・バランス力はすべて股関節の柔軟性で養えることを学びました。



テーピング講習会に参加して

「プレイヤーを思う気持ち」を持って

今回の講習会で、チームを支えるMGにとって必要なことは「プレイヤーを思う気持ち」だと再認識できるものだった。私は春季大会で先輩が引退して、多くの後輩を率いる立場になった。しかし、同時に責任と不安も感じていた時なので、今回の研修会は、私の方向性に関連がないことを確信できる機会となった。特に、講師の木下さんが最初に話された「テーピング技術を知っていることだけではない。」という言葉は、サポートする私たちMGにとって考えさせられる言葉だった。(バスケット部女子MG)



今回の講習会で、チームを支えるMGにとって必要なことは「プレイヤーを思う気持ち」だと再認識できるものだった。私は春季大会で先輩が引退して、多くの後輩を率いる立場になった。しかし、同時に責任と不安も感じていた時なので、今回の研修会は、私の方向性に関連がないことを確信できる機会となった。特に、講師の木下さんが最初に話された「テーピング技術を知っていることだけではない。」という言葉は、サポートする私たちMGにとって考えさせられる言葉だった。(バスケット部女子MG)

図書館で学習



廊下学習

一日一日を大切に

3年学年主任 大道敬喜雄

65回生担任団は生徒に3つのことを期待しています。最終学年を迎えた今、まずは第1志望の実現に向けて、自ら考え、行動する姿勢が求められます。どのような進路を目指すにせよ、これからは与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見つけ、その解決方法を模索することで、現代社会を生き抜く力を身につけてほしいと考えています。そのためには、まずは「自分のことは自分です」という当たり前のことから始めなければなりません。また、3年生は下級生の模範となることも大切です。勉強だけがすべてではありません。身だしなみや言葉遣い、

礼儀作法など日常生活のあらゆる場面で後輩のよき手本となるべきであると考えています。道徳心こそ、今後社会生活をおくる上で、もっとも大切なものであるという個人的な思いもあります。「他の人もやっているから」とか「自分一人くらい」という考え方は許容できません。65回生には、「正々堂々と」生きる姿を下級生に見せてほしいと日々感じています。最後に、基本的な生活習慣も忘れてはなりません。社会に出れば、やむを得ない事情がない限り遅刻や欠席は許されません。自分で自分をコントロールできる力も、健やかな社会生活を営む上で大切です。「早寝早起き朝ご飯」こそが基本です。

あと数ヶ月で高校生活も終わりです。悔いを残すことのないように一日一日を大切にしてもらいたいものです。

あつという間の一学期

1年学年主任 杉浦 知康

あつという間に一学期が過ぎようとしています。お子さまの様子はいかがでしょうか。入学早々の若狭自然体験学習ではたくさんの友達と交流でき、仲間との絆が深まりました。そして部活動入部。運動部・文化部を併せて90%以上の1年生が部活動に入部してくれました。初めての中間考査では、授業の予習や復習・課題の大変さに苦しんだことでしょうか。春季総体は3年生とともに参加する最後の

大会でした。6月、長浜バイオ大学におけるSSH研修では、琵琶湖の歴史について講演を受けました。7月には期末考査、学園祭と盛りだくさんの行事が過ぎていきました。またSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)事業もこれからさらに追加されていきます。忙しい日々ではあったと思いますが、また充実した一学期であったのではないのでしょうか。

これから夏休みを迎え、そして二学期三学期と、さらに本格的な高校生活になっていきます。教員一同、全力でサポートしてまいりますので、保護者の皆さまのバックアップをよろしくお願いいたします。



若狭自然体験学習

大きく成長する時期

高大連携へ、修学旅行へ

2年学年主任 吉居 増行

2年生で現在主に取り組んでいることは2つあります。一つは修学旅行、もう一つは高大連携事業です。

修学旅行は本校伝統の北海道へ行きます。9月1日(土)～4日(火)の3泊4日です。

1日目は白老でアイヌ学習を行い、2日目は午前自然体験学習、午後クラス別活動、3日目は班別自主活動、4日目羊ヶ丘展望台へ行き帰路につきます。北海道の自然、文化を学ぶとともに、集団行動の中で規律ある行動を身につけることを目的として実施します。さらに友人との絆も深めて、一回り大きな人間になって帰ってきてほ

しいと思います。

高大連携事業については、夏休みを利用して実施します。1年次は大学について知る、2年次は大学の授業を実際体験することを目的として実施します。滋賀県立大学、滋賀医科大学、大阪大学理学部大学院、金沢大学との連携講座を実施します。さらに滋賀県主催の連携講座にも多数参加します。このような連携講座体験をもとに自己を見つめ、将来の大学選択、そして進路希望の具体化へとつながればと願っております。また一定の時間数参加し、レポートを提出した者は教科「探究」が1単位取得できます。

このように2年生はいろいろなことを体験し大きく成長する時期です。保護者の皆様におかれましてはご協力をお願いいたします。



虎高名物個人面談



修学旅行の部屋決めLHR



留学生と共に

虎姫高校のSSHとは、どんなもの？

SSH:スーパーサイエンスハイスクールの略

確かな学力

虎姫高校では、文系・理系に関わらず、「3つの力」と「2つの態度」を備えた生徒の育成をめざします。この力は、みなさんの生きる力を伸ばす基礎となるものです。

「3つの力」と「2つの態度」

表現力

探求力

協働力

主体的な態度

科学的な態度

虎姫高校SSHでは

「国際的な視野に立つ科学者・技術者」と
「科学技術の発展を支えコントロールする市民」
を育成します。

本校の特徴は次の2つです。

- ①文系・理系に関わりなく、「科学技術リテラシー」を育成すること。
- ②地道な努力と能力の開花を経験する機会が、部活動や学校行事だけでなく、学習活動の中にあり、それらが明確に実感できること。

私たち職員は
SSH申請の前に、
「虎高生に必要な力は何か」を
論議して、考えを
まとめました。

「3つの力と2つの態度」を
養成する上で、SSHの申請が
不可欠だと考えました。

65回生から67回までの
文系・理系生徒
すべてが対象です。

■ 文部科学省のSSHとは？

この事業は「高等学校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究を推進し、将来有為な科学技術系人材の育成」を目的としており、イノベーションの創造を推進する独立行政法人科学技術振興機構（略称JST）を通じて、総額5600万円（5年間の概算）の支援を受け、実施する事業です。

平成24年度の取り組み

1. 「究理Ⅰ」

1年生全員を対象に実施。科学的な手法を学び、問題解決とプレゼン能力を磨く授業です。1学期はミニ課題研究、2学期はサイエンスフィールドワークが行われます。

ミニ課題研究では「雨の落下速度の解明」「トイレトーパーの巻数の算出」「人間の髪の毛の密度を求める」などの実験を行い、検証、考察の後にレポートを作成しました。

7月5日～9日に
ミニ課題研究発表会を
行いました。



究理Ⅰの授業の様子



実験結果の検討



雨の落下速度を計測する実験

2. SSH講演会（於：長浜バイオ大学大講義室）

「地域の科学を知る」「自ら質問をする」の2つをテーマとして、第1回講演会を開催しました。琵琶湖博物館専門学芸員の里口保太郎氏を講師に招いて、「琵琶湖がどうやってできたのか～自然理解するための挑戦～」の演題で講演をお願いしました。

質疑応答では次々と質問がされ、講演の内容を更に深める先生の話に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。質問した生徒は自分の質問以上のことを知ることができて良かった。質問を終えた直後、嬉しい気分になった」という感想を話してくれました。



講演後の質疑応答



里口先生



コアSSHの英国研修

3. コアSSHへの参加

跡所高校主催のコアSSH事業に連携校として、本年度も2年生を中心に参加し、研究を行っています。昨年度の参加者は本年3月に、英国において「バイオマスエネルギーに関する研究」の発表を行ってきました。

今後の講演会予定

2学期：全校生徒を対象。

テーマは「最先端科学分野から学ぶ」

3学期：1年生を対象。

テーマは「数理科学分野から学ぶ」

平成25年度に計画されているSSH事業

1. 「究理Ⅱ」の実施

「究理Ⅰ」をより発展・深化させ、高いレベルでの課題研究を行い、研究論文の作成ならびに内容のプレゼンを行うものです。最大の目的である将来の科学者・技術者としての必要な資質を育成するための研究です。

対象は2年生。理系生徒の希望者が、物理・化学・数学・生物・情報の5分野ゼミに分かれて実施。

2学期以降の取り組み

1. 高大連携（年2回実施）

滋賀医科大学・滋賀県立大学・大阪大学・金沢大学との連携により、2・3年生を対象とした「サマーセミナー」を実施します。また1年生には長浜バイオ大学との連携による「ウインターセミナー」を実施します。高校の枠を超えて、より発展的な内容を学びながら、科学的・論理的思考力を育む機会を、文系生徒にも理系生徒にも提供します。



大阪大学大学院講座

2. その他

- ★この5年間を利用して、電子黒板の研究や開発を行っています。
- ★「3つの力と2つの態度」を日常から育成するため、授業改善を各教科で行います。
- ★スカイプを利用した海外高校生との交流も検討しています。
- ★電子黒板を利用して、大学の授業を教室で受けられないか検討しています。

課題研究以外の主な取り組みは次のようなものがあります。

- ★外部の研究機関（大学含む）に出向いての研究
- ★大学教員や大学院生との質疑応答や助言を得る中間報告会の開催
- ★全国のSSH校が集う研究発表会での発表
- ★科学英語講座参加と英語によるプレゼン
- ★論文作成、論文集の刊行

2. 「科学英語講座」の開講

彦根湖畔のミシガン州立大学連合日本センターの協力を得て、自分の意見や研究内容を、英語のみを使用してプレゼンと質疑応答を行います。



3. SS理科（理数系学校設定科目）の開講

2年生からは、理系生徒を対象に化学・物理・生物・数学の教科で開講されます。

4. 授業改善による「3つの力と2つの態度」の育成

全校生徒を対象に実施します。2年文系生徒を対象にした「フィールドワークを取り入れた地歴科目」の授業などを計画しています。



西嶋博純校長 西嶋副校長
西嶋博純校長 西嶋副校長



事務室 後列 左から 北村茂、衣斐、上田、宮崎
前列 左から 山崎、赤堀

衣斐 栄 池 事務室 意志あるところに道あり
赤堀 多津雄 事務室 明るく、楽しく、前向きに
北村 茂 事務室 「なぜ成る」の精神で！
宮崎 望 事務室 地道が一歩の近道！
上田 月子 事務室 思いやりの心わすれぬ！
山崎 毅 事務室 順風満帆な人生などない！



生徒指導課 後列 左から 箕田、吉田、山根、杉田
前列 左から 小林、福永、西村育

吉田 忠 生徒指導主任 国語/バレー女子
箕田 正 生徒指導 新しく、かつ優しく。
西村 育 生徒指導 地歴・公民/英語、生花
福永 結子 生徒指導 経済の力で道を拓く。
小林 由 生徒指導 保健体育/バスケット男子
杉田 義 生徒指導 英語/バスケット、ソフトテニス女子
山根 孝子 生徒指導 よろしくお付き合いします！
保健体育/バレー女子、美術
「不断の努力」
数学/バレー男子
「自己」
陸上
こころ穏やかに...



総務課・進路指導課
後列 左から 篠宮、鎮家、金田、福永晴
前列 左から 北村三、坂口、宮竹

篠宮 実 総務課主任 保健体育/バレー男子
福永 晴 総務(図書) 信精 団結 意志
宮 永 夕 総務(図書) 国語/アメリカン
金田 雅 夫 進路指導主任 しなやかであること。
坂口 さか江 進路指導 返答期限は守って下さい。
篠宮 秀 夫 進路指導 数学/卓球、囲碁・将棋
北村 三千代 進路指導 微笑して正義をなせ！
理科/科学研究、プラスハンド
科学する心を培おう。
数学/アーチェリー
未来は自分で切り開くもの。
英語/ESS、アーチェリー
何事もひとむきに！



後列 左から 白谷、北村真、村上、松岡
前列 左から 坂本、光明、橘、ハミッシュ

キャンベルハミッシュ ALT とらこうがいくなる！
村上 知子 国語 大切なのは情熱。
北村 真 英語 楽しい授業を目指します。
光明 祐 地歴・公民 今回の一歩に心を込めよう！
橘 香 芸術(書道) 創造力を育ててほしい！
坂本 茂 芸術(書道) 今回の一歩に心を込めよう！
松岡 和 芸術(美術) 継続は力なり
白台 仁子 芸術(音楽) 音楽は人・街を作ります。

A bright future lies before you!

Even if English is not a part of your dreams,
I strongly encourage everyone to step out
of your comfort zones and explore the world.
I have learnt so much from my time here,
and I hope Torahime students can be as lucky
as me in their future.

Hamish.



2年学年団 後列 左から 中川、吉居、仙波
前列 左から 石井、横田、笹原

吉居 瑞行 2年学年主任 英語/サッカー
Genius is an infinite
capacity for taking pains.
笹原 徳光 1組担任 理科/生花、バドミントン
明日も輝けるかな？
横田 明子 2組担任 国語/漢文、文芸
心と体を大切に。
仙波 直人 3組担任 数学/ソフトテニス男子
さすれば花開く。
石井 智茂 4組担任 英語/アメリカン
宜しくお付き合いします。
中川 孝治 5組担任 地歴・公民/サッカー
Carpe diem → Horati us



1年学年団 左から 大橋、田、浅井、杉浦、岩崎、瀬戸川

杉浦 知 1年学年主任 保健体育/剣道
人生とは今日一日の事だ。
岩崎 俊 1組担任 数学/情報/ソフトテニス女子
一歩一歩を積み重ねたい。
瀬戸川 信江 2組担任 英語/文芸、水泳
さらなる飛躍の年に！
大橋 聡彦 3組担任 国語/漢文、アメリカン
熱い思いを胸に行こう。
高田 武治 4組担任 数学/陸上
よろしくお付き合いします。
浅井 浩 5組担任 理科/バドミントン
理科(生物)を担当します。



3年学年団 左から 土居、三田村、北川、大道、堀、西村久

大道 敏富 3年学年主任 英語/野球、ESS
一日一生
堀 浩治 1組担任 理科/科学研究、プラスハンド
学び合う授業を目指します。
西村 久美子 2組担任 国語/バドミントン、書道
「平清盛」を観ています。
土居 元 3組担任 数学/陸上
今できる最大限のことをしなさい。
北川 あさ子 4組担任 地歴・公民/美術、サッカー
夢を忘れず、夢に向かって。
三田村 伸之 5組担任 英語/卓球
10年目です。がんばります。



後列 左から 植村、松宮、田附、鈴木
前列 左から 横瀬、赤尾、森

赤尾 崇典 教務主任 理科/バスケット女子
曹長しましょう。
横瀬 孝男 教務 英語/水泳、囲碁・将棋
一歩一歩のつながり大切に
植村 尚矢 教務 数学/野球
元気に頑張ります。
鈴木 泰子 教務 家庭/情報/家庭/ソフトテニス男子
生活力UPにお手伝い！
松宮 敬広 教務(SSH推進) 理科/科学研究、バスケット女子
夫婦協力推進。
田附 久美子 教務(SSH推進) 公民/野球
全てはリベンジのために。
理科/家庭/囲碁、バスケット男子
自然から学びましょう



虎高のマスコットキャラクター。
オオサンショウウオ君です。

校内分掌 教科 部活動顧問 一言メッセージ の順

いのちのバトン

PTA会長 押谷喜美子



本年度、PTA会長を務めさせていただくことになりました。日頃より、会員の皆様には、当PTA活動への深いご理解と温かいご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年はオリンピックイヤーです。選手みなさん、どのような活躍をされるのか、たいへん楽しみな夏がやってまいりました。日本選手みなさんの活躍を心から応援いたします。

ところで、今から4年前の2008年8月、全国高等学校PTA連合会大会に参加するために宿泊していた名古屋のホテルで、その夜、私は、北京オリンピックの陸上競技をテレビ観戦していました。

400mリレーの決勝を観ていた私は、日本選手の走る姿、そしてバトンパスの美しさに、胸ふるえていました。塚原・末續・高平・朝原4選手が次々にバトンをつなぐ瞬間、バトンを繋ぐ2人が1人に見えたのです。それほどスムーズにバトンはつなげていきました。

結果は3着。リレー種目における日本史上初のメダル獲得となりました。

試合後のインタビューに答えた末續選手の言葉が、素晴らしい、今も心に残っています。

「このリレーのこの場につくまで、日本陸上短距離として、僕らの先輩方が培った歴史をつないできて、メダルという結果にできた。結果、僕らが史上初という場に立たせていただいたけれども、僕らだけの勝利じゃなくて、日本短距離歴史の勝利です。」という内容でした。

日本陸上界の歴史の中で、途切れることなくつなげてきたバトン、そして、その日、4人の選手が、先輩方の技術向上へのため努力、陸上への熱い思いの込められた大切なバトンをつなぎました。そのバトンは、また、途切れることなく未来へとつなげていくことなのでしょう。

私は、このリレーのバトンに、人のいのちの凝縮された姿を見ました。私たちは、何億年もの間、受け継がれてきたいのちをいただき、今を生きています。

受け継がせてもらったいのちに感謝し、このいのちのバトンを心を込めて、子どもたちにつないでいきたいものです。

昨年度のPTA会長、小西康之さんは、何代も受け継がれていく中で育まれてきた、礼節を知り、すべてに相手を思いやる心遣いを持つ「日本人の心」を子ども達につないでいきたい、と折にふれ話されました。

その思いを引き継ぎ「日本人の心」さらに、「いのちの大切さ」を、私たち大人が考え、子ども達に伝えていくPTA事業を行なっていきたいと考えています。会員の皆様方のご参加ご協力をよろしくお願い致します。

PTA総会・進路講演会

☆参加者の感想の抜粋

○大学受験に向けて1年生の時から自習し努力できるようご指導をお願いします。勉強だけでなく楽しい高校生活を送ってくれることを願っています。部活も頑張ってもらいたいですし、かけがえのない友達も大切にしたいと思います。

○PTAの事業はいろいろと子どもたちのことを考えて下さっていることを感じました。進路講演会では、SSHのことや入試のことなど勉強になりました。また2年生なので、楽しみにしていますが毎日コツコツと頑張ることが大切だと思いました。

○3年でまだ部活をしています。心配なことも多くこのまま進んでいいのだろうか等毎日考えてばかりいます。子どもは大学も決めているようですが、進路課の先生の子どものやりたいこととして目標に向かって頑張ることという話で自信が持てました。

○総会はスムーズに進行していただけて良かったです。学校紹介等も興味深く拝聴致しました。決して飛び抜けて成績がいいわけではございませんがコツコツと頑張っているのはこのような環境のおかげと感謝いたします。

○まだ1年ですが、やはりどうしても行きたかった虎高に入学できるようながんばりが子どもの為、親としてできることは全力で取り組みたいと改めて感じる会でした。

○子どもはまだ1年なので進路指導の話では、あまりピンとこない話もありましたが、家庭

5月12日(土)午後、虎姫文化ホールにおいて、本年度のPTA総会が開催されました。多くの参加をいただき、総数212名でした。総会では、昨年度の事業・会計報告、本年度の事業計画、会計予算が承認されました。

総会に引き続き、校長の西嶋からSSHの説明があり、進路指導課の金田、3学年主任の大道が、虎姫高校の現状、進路を取り巻く状況などについて話をさせていただきました。

の勉強時間や私たち親が協力してあげられることなどはとても参考になりすぐに実践して3年後に役立てられたらと思います。先生方も好印象で信頼ができたと思います。

○今、虎高が大切にしていること、大切にしようとしていることがよくわかりました。私も息子も文系ですが、バランスのとれた人間になっていくことが大切だと思いました。

○SSHの説明は非常に長くわかりました。

他校のように一部のクラスで取り組むのではなく学校全体で計画・段階的に取り組む姿勢が感じられました。



●平成24年度 PTA役員

常任委員			
役職	氏名	所属	役職
会長	押谷喜美子	研修	役員
副会長	西嶋 敏	広報	役員
	佐久間文恵	COM	役員
会計	東野恵利子	COM	役員
	衣笠 栄治	事務	役員
会計監査	井川 秀雄	広報	役員
	七里由美子	COM	役員
書記	福永 晴美	事務	役員
教育委員会			
会長	小西 康之		

校 内 役 員			
役職	氏名	所属	役職
校長	西嶋 博純	研修	1学年主任
教頭	西嶋 敏	広報	2学年主任
事務長	衣笠 栄治	事務	3学年主任

育みたいもの

校長 西嶋 博純



会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、虎姫高校は今年度から5年間、文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール (SSH)」に指定されました。SSH申請にあたり全教職員で話し合ったことは、SSHで虎高生にどのような力を付けるか、ということでした。議論を経てたどりついたのが「3つの力と2つの態度」で、それぞれ「探求力」、「表現力」、「協働力」、「主体的な態度」そして「科学的な態度」でした。これらを育てるためのカリキュラムと事業を考案しました。

虎高らしいSSHにしようと、コンセプトは「Science for all」とし、理系、文系問わず全ての生徒に論理的なものの考え方や科学の素養を身に付けさせたいと考えました。例えば、1年生全員対象の「究理Ⅰ」という、グループで課題研究やフィールドワークに取り組み、主体的な学びの面白さを体験する科目を設定しました。また、SSHクラスという特別なクラスを作らず、2年生の理系生徒対象に「究理Ⅱ」という課題研究の授業を選択科目として用意しました。先に述べた「3つの力と2つの態度」を理数教科だけでなく、全教科で育もうとしているのも特徴です。

受け身ではなく、主体的に学習していくためには、生徒が勉強を面白いと感じ、意欲的に学んでくれなければいけ

ませんので、教師の授業力がいっそう問われます。SSHの取り組みが大学入試や、大学入学後の学びに必ずや力を発揮するものと確信しています。

学びに関わる「3つの力と2つの態度」とともに、生徒に育みたいものは他者への思いやりの心、自分で未来を切り拓いていくたくましさ、そして失敗してもくじけず挑戦していく勇気です。

司馬遼太郎氏の言葉を借りれば、そのような資質とは「たのもしき人格」ということになるでしょう。司馬氏は自分には厳しく、他人にはやさしくなるためには、そうなるための訓練が大切で、人は訓練によって自己を確立し、「たのもしき人」になっていくのだと述べています。

印象的なのは「訓練」とのことばです。「たのもしき人格」は本能と違って、もともと人に備わっているものではないので、他人から「訓練」されるか、意識して自分自身で「訓練」して身に付けていかなければならないものだということです。

物質的に恵まれ、不便を感じるものの少ない豊かな時代に育ってきた今の子どもたちに、「たのもしき」の基となる自己への厳しさを育むのは容易なことではありません。多くの苦勞と困難を乗り越えてこそ人は強くなるものですが、子どもにはあまり苦勞をさせたくないという親心もあるからです。

家庭と学校が生徒にとって「たのもしき人格」を育てるための良き訓練の場であるようお互いに協力し、努力していかなければならないと思います。

保護者の皆様には、今後ともPTA活動に対し、ご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

PTA研修旅行のご案内 (PTA研修委員会)

日 時 平成24年10月15日(月)

内 容 午 前：銀閣寺、哲学の道、京都大学キャンパス見学

お 昼：ホテルオークラでバイキング

午 後：立命館大学衣笠校舎キャンパス見学、北野天満宮

参加費 3,000円

詳細な日程と申し込みは8月下旬に、お子様を通じてお渡しします。

お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

PTA「おやとも会」へのお誘い

11月10日(土) A.M.

COM委員会です。COMとはcommunication【(情報、意見の)伝達、通信】を略したものです。

先生方と保護者のつながりを密にし、楽しい委員会にしていきたいと思っています。今年度も「おやとも会」を企画します。

詳しくは、後日お子様を通じてお知らせいたします。その時はよろしく。(PTA COM委員会)



『ようこそ先輩』へのお誘い

8月29日(水) A.M.

1年生を対象にパネルディスカッション『ようこそ先輩』が開かれます。今年で11年目を迎えます。この催しは1年文理選択の時期に合わせ、様々な分野で活躍なさっている先輩を招き、「仕事ややりがい」「自分の生きかた」「苦しさや楽しさ」などをテーマに語り合っていたくものです。場所は虎姫文化ホールで、午前中に開催されます。

保護者の方の参加も募っております。ぜひお越し下さい。

押谷会長がコーディネーターを務めます。

●パネラーの紹介

田辺 祥子氏

虎姫高校45回 神戸大学 内海地域環境研究センター 助教

海や湖といった水圏には、最近、プランクトンなどの目に見えない小さな微生物がたくさん生息しています。これらの微生物の持つ素晴らしい能力や、生態系における役割などについて、主に分子生物学的な手法を用いて研究を行っています。また、沿岸域で様々な問題を引き起こしている生物について、現状把握と問題に対する解決法の確立に関する研究を行っています。

居川 信彦氏

虎姫高校45回 有限会社栗匠緑兵衛 代表取締役

4代目となる栗匠緑兵衛は、家族で営む木之本の和菓子屋でした。11年前に24歳の若さで店を引き継ぎ、現在、東京駅や名古屋の百貨店などに店を出すまでに成長した。その成長の原動力は、果敢なチャレンジ精神と地道なブランド戦略にありました。「ジャンルにこだわらず、どういう風に『和』を表現するか。今までの和菓子の形にとらわれず、30代40代の新しい世代のお客さんにも和菓子の魅力を知ってもらいたい。」と常々考え、和菓子をベースにジャンルにとらわれない商品開発を行っています。

辻 良史氏

虎姫高校48回 三菱重工業株式会社 原動機事業本部 ガスタービン技術部

天然ガスを用いた発電所で用いられるガスタービンの開発・設計を行っています。電気は私たちの生活に欠かすことは出来ませんが、電気を作り出す方法の中でも、天然ガスは安価で、温暖化ガスの発生も比較的少ない方法であると言われています。この天然ガス発電の効率(より少ない燃料でより多くの電気を作ること)を向上し、皆さんに安価で安定した電気をお送りすることができるよう日々努力しています。



車による送迎の自粛について

近年悪天候の時、保護者の皆様の車による生徒の送迎が目立つようになっております。特に今年度は、始業時間が20分早まった事により、本校前の県道の通勤ラッシュ、虎姫中学校と本校の登校時間が重なる事になり、地域の方々に交通渋滞や歩行者の安全面において、多大なご迷惑をかける事態になっております。

混雑の最大の原因は、県道を東に向かって来られた方が、右折待ちをして車の流れを止めてしまう事にあります。また、送り終わられた方の車が県道に出る際にも渋滞を引き起こしています。

どうか、皆様方には、お子様に自力通学を促していただき、やむを得ず送迎する場合でも、校地内には進入せず、渋滞を引き起こすことのない近隣に停車いただいて、そこからお子様を歩かせるようにしていただきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

最優秀 表彰される 広報紙コンクール

平成23年度の広報紙コンクールにおいて本校のPTA通信130号が最優秀に輝きました。その表彰が今回の近畿高等学校PTA連合会大会でおこなわれました。広報部としては、今年も引き続き頑張っていかうと思っています。よろしくお願い致します。

